

No. 26	平成30年度 「地域子育て活動支援事業」 実施の内容
団 体 名	専修大学北上幼稚園保護者会
事 業 名	キラキラ北上っ子バンザイ
実 施 期 間	平成30年7月～平成30年9月
事 業 実 績	<p>(1) すこやかな子育ての仕方や幼児期の発達過程を理解し、子育てに役立てるため、現代的課題等の子育てに悩む保護者を対象に、家庭教育や幼児教育に関する講演会を開催した。</p> <p>日時：平成30年8月18日(土) 14:00～15:30 場所：現代詩歌文学館ホール 講師：前多小児科クリニック 院長 前多治雄 氏 講演：「メディアと発達障がい」 メディアは脳の発達に悪いだけでなく、治療が必要な発達障がいを増加させる。 参加人数：100人</p>
実 施 効 果 自 己 評 価	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者から、共感的な感想が寄せられた。「もう少し聞きたかった」「ゲームについて考えていきたい」「国家レベルで考えることができたなあ・・・」「お話からいろいろな気づきがあった」等あり、好評であった。これからの生活に役立てていくことができると思う。 ・前多先生のところで診察を受ける待ち時間は8カ月ということからも、子供の発達問題が深刻になっていることがうかがえる。世の中の子どもを健やかに育てるため多くの方々に聞いてもらうことができたことは、大きな成果であった。 ・講演会に遅れて入った方がいたが、後日資料を取り寄せる人たちがいた。あとから復習したいという理由からだった。真剣に考えていることがうかがわれる。 ・保護者が主体的に活動して、細やかな部分まで考えた進行表を作った。スムーズな運営ができた。 ・保護者や教師、地域の方々が一体となりこの事業をすすめることができた。 ・講演会のみでなくレクチャーフォーラムとしたことは良かった。質問を全体の場で発表した人が数人いた。